

# 公安委員会定例会議会議録

## 第1 開催日時

令和3年2月26日（金） 13時00分 ～ 16時10分

## 第2 出席者

成田委員長、野呂委員、横町委員

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、総務室長、警察学校長

## 第3 議事の概要

### 1 議題事項

- (1) 令和2年中における被疑者取調べ監督の実施状況について  
警務部長から、被疑者取調べ監督の実施状況について報告があった。
- (2) 令和3年度組織改編等の概要について  
警務部長から、「令和3年度の組織改編に伴い、青森県警察組織規則等の一部改正を図るものであり、審議願いたい」旨の説明があり、審議の結果、了承した。  
委員から、「組織改編によって、現状に即した組織運営をお願いしたい」旨の発言があった。
- (3) 警察職員等の援助要求及び同意について  
警備部長から、「オリンピック聖火リレーに伴う警備のため、警察法第60条第1項に基づき、福島県公安委員会から警察職員等の援助要求があり、審議願いたい」旨の説明があり、審議の結果、了承した。  
委員から、「しっかりと任務を全うしていただきたい」旨の発言があった。

### 2 報告事項

- (1) 令和3年1月中の苦情取扱状況及び感謝事例の紹介について  
警務部長から、1月中の苦情取扱状況及び感謝事例について報告があった。
- (2) 青森県警察防犯アプリの運用開始について  
生活安全部長から、「スマートフォン用のアプリにより、身近で発生している犯罪情報をタイムリーかつ視覚的に分かりやすく配信することで、県民の犯罪に対する関心や自主防犯意識を向上させ、地域全体の防犯力を強化し、安全・安心な青森県の実現に資することを目的として、3月5日から青森県警察防犯アプリの運用を開始する」旨の報告があった。  
委員から、「より多くの人に使ってもらえるよう広報していただきたい」旨の発言があった。
- (3) 「各種障害者からの聴取講座」の開催について  
生活安全部長から、「子供や女性に対する声掛けやつきまといなどの前兆事案の取扱いにおいて、発達障害や知的障害などを有する障害者による行為が散見されたことから、障害者の特性を理解し、尊厳を重んじながら適正な処遇を

行うために必要な聴取技法の向上を図ることを目的として、3月9日に各種障害者からの聴取講座を開催する」旨の報告があった。

委員から、「警察官として、障害者の特性を理解、学ぶことは大事であることから、このような研修を今後も開催して聴取技術の向上に努めていただきたい」旨の発言があった。

(4) 高度警察情報通信基盤システムの運用・利用状況について

生活安全部長から、高度警察情報通信基盤システムの運用・利用状況について報告があった。

委員から、「機能を把握し、操作要領を習熟の上、有効に活用していただきたい」旨の発言があった。

(5) 災害応急対策業務の支援に関する協定締結について

警備部長から、「災害発生時に、電力会社から電気事業に関する必要な支援を得ることで、迅速な救出・救助活動に資するとともに、必要な情報の共有を図ることを目的として、電力会社と協定を締結する。3月1日に協定締結式を行い、3月9日には合同防災訓練を実施する」旨の報告があった。

委員から、「災害発生に備え、あらゆることを想定して事前に準備しておくことが重要である」旨の発言があった。

《決裁等》

- 青森県公安委員会公文書管理規則の一部を改正する規則の制定について
- 青森県公安委員会が保有する行政文書の廃棄について
- 人事案件の報告について
- 地域交通安全活動推進委員の解嘱について
- 令和2年度第3四半期における公安委員会の交通規制に係る専決処分の実施状況について
- 運転免許の行政処分に係る意見の聴取結果等について

以 上